



ガハテ村通信

篠山ナマステ会 兵庫県篠山市住山420 TEL (079) 595-1365 振替口座 00930-6-29629

1年ぶりスタディツアー実施 学校の課題に意見交わす



セティディビ小学校での歓迎式典の様子。友好の証に篠山ナマステ会の旗を寄贈しました。

篠山ナマステ会とPHD協会の共同企画で七月二十一日から三十一日、一年ぶりとなるネパール・スタディツアーを行いました。セティディビ小学校は昨年、コミュニティスクールに昇格し、取り巻く環境が大きく変わってきています。ガハテ村を訪問し、小学校が抱えるさまざまな課題について先生方と意見を交換しました。

また、今回のツアーの目的の一つ、ガハテの村人をPHD研修生として日本に招聘するための選考会にも参加。合わせて研修生を篠山で受け入れる際、研修プログラムの柱となる農業に関し、村の状況を探るべく調査も行いました。

学費が大きな問題に、求められる農業改善

存在感増す小学校

ガハテ村での歓迎式典には、村外の学校関係者やセティデイビ小学校以外の児童や生徒も参加し、学校が地域の中で大きな存在感を持つものとして成長しつつあること、また、このような行事を通して様々な人の交流が生まれつつあることを確かめることができました。

篠山ナマステ会からは、芦森工業KK篠山工場より寄贈いただいた縄跳び縄（個人用百八十本、大縄三本）と、関西国際交流団体協議会から託された「IAAF世界陸上2007大阪」の記念帽子を手渡し、デカンショ踊りも披露して交流を深めました。

教育の向上へ努力

セティデイビ小学校は二〇〇七年六月にコミュニティスクールに昇格し、取り巻く環境が大きく変わってきています。これは政府により正式に公立校としての認可を受けたことを意味し、教員定数が公費で配当されるようになるとともに、学校及び教育にかかる経営が地域の学校運営委員会に委ねられるようになりました。

教員定数の四人分は六月から全て公費で支給されるようになり、篠山ナマステ会からの教員支援金（一人分）で講師二人を雇用し、



校庭に設けられた舞台では、子供たちが歌や踊りを披露して歓迎してくれました。

教育水準の向上に努めているとの報告がありました。

抱える多くの課題

ガハテ村の就学率は九五%程度になっていますが、▽子どもを学校へ行かせない保護者がまだいる▽小学校を卒業しても経済的理由で中等教育学校へ進学できない者がいる▽同校卒業生で今年十年生になる二人は学力優秀で大学への進学も希望しているが、やはり経済的理由で困難▽これらの相談を保護者から受ける教員が無力感を感じている―などが報告されました。特に就学にかかる経済上の問題は、農業の経営改善とも関連しており、篠

山ナマステ会として何ができるか検討が必要だと考えられます。

PHD研修生にビショウさん



ビショウ・ジツ
ラマさん

今回のツアーの目的の一つは、ガハテの村人を二〇〇九年度のPHD研修生に選考することでした。選考会は

SSSのクンタ村事務所で行われ、男性二人、女性二人の候補者の中から二十一歳の男性、ビショウ・ジツ・ラマさんⅡ写真Ⅱが選ばれました。ビショウさんは家族と共に農業に携わっており、都市向けの野菜を栽培したり、灌漑用の小さな池を掘ったりするなど、農業経営に熱心です。現在、来日に備えてカトマンズの日本語学校に通っています。

ガハテ村の農業

研修生の家庭訪問を兼ねてガハテ村の農業を視察しました。村のおよそ四五%が耕地となっており、一輪車さえも使えない急な斜面を耕した段々畑で主食のトウモロコシが栽培されています。水田はなく、陸稲が少し作られています。

水は天水に頼っており、急斜面のため灌漑設備はほとんどありません。トウモロコシの播種も四月の雨季の到来を待つて行われます。多くの家庭で数頭の山羊を飼っており、大きな農家は水牛を飼育しています。水牛の乳は食用として大切にされています。ただ、糞は肥料としてあまり活用されておらず、化学肥料と農薬の使用が進んでいるようです。

<p>ネパールへのご旅行 ご視察は mi JTB 特定パートナー店 株式会社 みずぼトラベルへ 〒669-2202 兵庫県篠山市東吹507-1 TEL 079(590)1910 FAX 079(590)1911</p>	<p>和洋庭園設計施工・工場緑化・土木工事一式 篠山市上下水道排水設備指定工事店 石井造園緑化株式会社 兵庫県篠山市東吹709 TEL(079) 594-0227 FAX(079) 594-2537</p>
---	--



クンタ村にてSSSスタッフらと記念撮影

スタディツアーに今回初めて参加した、二人の会員の体験記を紹介します。

ガハテ村の歓迎に大感激

林 庸子さん

クンタ村からガハテ村へは山道を二山、二山と徒歩で越えていきます。暑さと息切れで心臓が爆発しそうなほど遠い道のりでしたが、学校近くになると村人たちが楽器を鳴らし歓迎、子供たちは首が重たくなるほどの花のレイで出迎えてくれ感激、疲れも吹っ飛んでしまいました。

炎天下での歓迎セレモニーの中、子供たちは誰一人帽子を着ておりません。日ごろ私は

ちは熱射病の予防のため、特に子供たちには注意を払っていますが、ネパールの子供たちは大丈夫なのか、とても心配になりました。一人ひとりに帽子を着せて回りながら、かわいくて、無邪気な様子に涙が出ました。

篠山の藤木さんから編み物等を習われた、PHD研修生のラダさん（ポカラ在住）、サヒさん（カトマンズ在住）に藤木さんからお預かりした毛糸の手作り小物と手紙をお渡しすることができました。長い年月、お互いにいつも気にかけておられ、私もお話をするうちに昔から知っているような親近感を覚えました。ラダさんは地域女性の収入源として

社会の格差目の当たりに

上田 照代さん

ツアーで一番印象的だったのは、篠山ナマステ会の功績によるガハテ村の学校を訪問した時のことです。学校ができ、水道が山頂まで引かれたことよって村人の生活が向上したという大偉業の達成はこれまでかわってこられた先輩たちの活躍の賜物と改めて敬意の念を感じました。又この喜びを一緒に味わわせていただけたことは大変光栄なことでした。

今のネパールでは、あらゆる分野で格差の存在を感じました。都市と農村における格差、中でも人々の生活面での格差はあまりにも差がありすぎます。折りしも、私たちがネパールを訪れた時は王制が崩壊し共和制に国が様変わりしようとする過渡期で、町のいたるところで学生によるデモが行われていて道路が封鎖され、混乱を来していました。

のセーター作りを指導されており、私はそのセーターだと知らず、ネパールでボランティア活動をされている小林さんからベストを購入し、冬には必ず着用しています。

今回の旅でネパールが身近であったこと、そして、篠山ナマステ会の活動をより深く知ることができました。ネパールとの関係は世代を超え引き継がれ、大きな輪となっていくでしょう。皆さんとのめぐり合い、ネパールでの感動には長編の小説のようなロマンを感じます。ネパールの魅力に引き込まれ、サヒさんに電話でまたネパールへ行くことを約束しました。

今回のツアーのメンバーにはネパールを訪問するのが数回目という方が何人かおられました。さるような気がしました。それはネパールの人たちの人柄にあると思います。ネパールの人を大事にする温かさや優しさを持ち合わせた国民性を感じました。ネパールは日本より五十年遅れているといわれていますが、無いものが多い生活で人とのかわりなくしては生活していきません。それゆえ人を大切にし、感謝の心を忘れない温かい人柄の国民性が培われているのだと思います。また、ネパール人は非常に辛抱強い、広い心を持った国民性でもあるように思いました。

私自身、人生観が少し変わったと思います。現在の日本の生活ではそのまま活かすことは無理ですが、気持ちの上で知っておくことは必要なことです。この教訓を胸に少しでもこの体験が生かせたらと思います。ナマステ！

成人式の振袖レンタル、着付予約承ります

(有) タバタ美容室

篠山市河原町2-1 TEL 552-2290

サンセブン美容室

篠山市日置 37 TEL 556-3707

笑顔のくらしは水まわりの改善から

篠山市：指定給水装置工事事業者 下水道排水設備指定工事店

サン設備工業株式会社

営業所 〒669-2526 篠山市向井字西下河原647

TEL (079) 557-0400 FAX (079) 557-0401

地域活動の報告

デカンシヨ祭に

鳳鳴高生と募金

デカンシヨ祭に合わせて八月十六日、篠山鳳鳴高校インターアクト部の五人の生徒の協力を得て街頭募金を行いました。雨が降ったり止んだりのあいにくの天候でしたが、篠山郵便局周辺で写真パネル展示とガハテ村通信



デカンシヨ祭で街頭募金

の配布による活動紹介も行いました。

お祭りに合わせて涼しげな浴衣姿の高校生たちは、手作りの募金箱とPRパネルを手に、来場者に元気な声でセティディビ小学校運営への協力を呼び掛けてくれ、一時間余りの間に一万一千五百八十一円が集まりました。

ソロプチミストが協力

「愛の縁日」でバザー

八月三十一日に四季の森生涯学習センターで開かれた「愛がいつばいのえんにち」に、今年も参加しました。

今回はバザーでの出店で、スタディツアーで購入したネパールグッズ、会員持ち寄りの生活用品や野菜を販売したほか、ソロプチミストささやまから新品の子供用体操着を提供いただき、四万九百円の収益を得ることができました。

「愛がいつばいのえんにち」は、障害のある人たちが中心になって、一九九九年から毎年開催。十回目となった今回を節目に幕を閉じました。篠山ナマステ会は二〇〇二年、初代表渡辺省吾さん提案の「ネパールの村に学校を」をスローガンに、広報活動のひとつとして初めて参加。以来、たくさんの人との出会いや交流を重ね、エールが支えとなって七年間参加し続けることができました。

ネパールの政治状況

選挙実施し共和制へ

長らく政治の混乱が続いていたネパールは政府とマオイストが二〇〇六年十一月、包括的和平協定を締結して、マオイストの武装解除と新憲法を作るための制憲会議選挙の実施について合意しました。その後二年に及ぶ長い紆余曲折を経て二〇〇八年四月、選挙が実現しました。この結果、マオイストが第一党となり、第一回の議会で、これまで立憲君主制を掲げていたネパール会議派も含めて、圧倒的多数で共和制への移行を可決、ギャネンドラ国王は退位。二百四十年にわたりに続いたネパール王制は、名実共にその終りを告げ、新しい国号は「ネパール連邦民主共和国」と決まりました。

この後、大統領や内閣のポストの配分を巡って政党間の駆け引きが続き、七月になって大統領にラムバラン・ヤダブ（ネパール会議派）、首相にプスマ・カマル・ダハル（マオイスト）が決定。八月に入り漸く内閣の全ポストが決まりました。

これから新憲法の制定、マオイストの武装解除と国軍との統合、疲弊している経済の振興と民生の安定など、取り組まなければならない大きな課題がありますが、ネパールの人々の英知に期待し、魅力ある国づくりが一步ずつ着実に進んでいくよう、見守りたいものです。

高い技術力があるからこそ、美しいものが仕上がります。そして、幅広くお客様のニーズにお応えします。

森本誠文舎印刷所

☎669-2211 兵庫県篠山市大沢新115
TEL. (079) 594-1151
FAX. (079) 594-2607

E-mail: msiprint@apricot.ocn.ne.jp



Techno Work

株式会社 テクノワーク

〒669-2224 兵庫県篠山市味間北 864
TEL (079) 594-2625 FAX (079) 594-2725
URL: http://www.technowaork.jp/